

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り

平成30年6月20日(No.111)



浦幌町教育委員会
浦幌町教育研究所

教育の日実践交流会

■十勝教育界の吉田松陰と言われている横山一男先生(元浦幌中校長、前清水町教育長)のご講演からは、189名の聴衆に深い感銘と勇気を与えていただきました。

横山一男先生

演題「風・香・色・人」



講師と聴衆が一体となって



横山一男先生の熱い思い

(横山先生の講演要旨)

1, 浦幌町の教育実践

- ・先進的な小中一貫CSの取組

2, 「しみず教育の四季」

- ・総ぐるみで表情豊かな子どもの育成
- ・四季と人の表情「風・香・色・人」
- ・基本的生活習慣の確立がすべて

3, 「十勝清水 人・四季塾」

- ・まち興しは人づくり
- ・コミュニティに権限を委譲

4, 「表情もまた学力である」

- ・ことば・文字・しぐさから見えるもの
- ・IQ(知能指数)よりもEQ(心の知能指数)

5, 「教師のいない教卓に礼をする」

- ・子どもと教師の信頼関係がすべて
- ・子どもとともにある教師の在り方

6, 「焚き火の教育」「つながり力」

- ・あたたかい巢のぬくもり
- ・「今」の積み重ね
- ・人の力、やる気、能力、つながり力

■横山先生のバイタリティ溢れ、豊かな人生経験に基づいた教育哲学、「ひとつづくり・まちづくり」への熱い思いが、私たちの胸に響き、深い感動に包まれました。

「表情もまた学力である」の教育理念のもと、「志」高く目標に向かう子ども、「やる気」を喚起する教師の姿勢等、具体例に基づいた実践に目から鱗が落ちた思いです。

また、浦幌町のこれまでの取組に価値付けをしていただき、今後も自信を持って「小中一貫CS」を推進していくことができます。

「教師のいない教卓に礼をする」という教えは衝撃的でした。

■水澤町長、鈴木副町長、田村議長、森副議長はじめ町議会議員、教育関係者、多くの町民の皆さん、そして十勝教育局西川教育支援課長はじめ義務教育指導班主査・指導主事・社会教育指導班主査の皆さん、鹿追町教委の方など多くの方々の出席をいただき、ご理解・ご支援を賜りましたことに深く感謝を申し上げます。